

## 【ポータブルX線検査】

ポータブルX線検査とは、移動型X線撮影装置を用いて手術室や救命救急センター入室の際や、一般撮影（X線撮影）室までの移動が困難な入院または外来患者さんを対象とするX線検査です。

撮影は移動型X線撮影装置をベットサイドに置き寝たまの姿勢または座った姿勢で撮影します。

当院で常用のポータブルX線撮影装置は院内回診用として2台、手術室用1台がFPD（Flat Panel Detector:フラットパネルディテクタ）システム搭載の移動型X線撮影装置です。

FPDシステムのため撮影から画像確認まで数秒と時間の短縮ができ患者さんに優しい検査が行えます。

